

〈学校教育目標〉  
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成  
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校  
令和2年10月5日  
第56号

## 中1⇒3・4年生、ピア・サポートを実施！

10月1日（木）3校時目にピア・サポートを実施。昭和中学校1年生が3・4年生の算数の授業をサポートしてくれました。昭和中学校から自転車で駆け付けてくれたのは6人。維新小学校の卒業生がほとんどでした。顔なじみのお兄さんやお姉さんですから、すぐに打ち解けて楽しく学習に取り組むことができました。

3年生に入ってくれたのは3人。「どんな計算になるかを考えて問題をとこう」という課題で、教科書の6題、さらには中学生が用意してくれたプリント1枚（問題は3題）に取り組みました。中学生は、個々が問題を解く過程で支援に入ってくれました。

4年生に入ってくれたのも3人。「資料を見て食品のロスについて考えよう」という課題で給食の残量を示す棒グラフ、気温を示す折れ線グラフから残量と気温の相関関係を探ったり、給食の好きなメニュー、嫌いなメニューの資料と残量のグラフとを照らし合わせて、グラフの意味を読み取ったりするなど、グラフの発展的な学習に取り組みました。中学生は、グラフ同士やグラフと資料を関連付けて考えるグループの話し合いに入って、様々なアドバイスをしてくれました。



個々の児童のサポートをしてきている場面です。問題の立式を考えたり、グラフを読み取ったりする時に、適切なヒントを与えてくれました。

サポートをしてくれた昭和中学校1年生の6人です。左の写真の3人は3年生に、右の写真の3人は4年生に入ってくれました。維新小の卒業生が6人中、5人います。



授業の導入の場面です。全体で聞いたり、考えたりしているところです。



グループの話し合いにも中学生が入ってくれました。話し合いがスムーズに進みました。



